

# 推進会議からのコメントに対する行政の考え方・対応 フォーマット【案】

## 目標（6）

### 産業を活性化して、まちを元気にします

#### 1. 提案に対する行政の考え方と対応（案）

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<p><b>①鬼瓦の全国的な普及</b> 鬼瓦を全国的にさらに普及させるため、鬼が関係するような地区（例：和歌山県・岡山県）に売り込むといった発想も必要ではないか。</p>	取組状況	A. 既に実施済 B. 一部実施済 C. 平成 28 年度に実施予定 D. 実施しない
	具体的な取組内容	<p><b>A・B</b> すでに取り組んでいる場合 →現在の取組状況、今後の取組み（案）などについて、具体的に記載する。</p> <p><b>B・C</b> 今後取り組んでいく場合 →いつまでに（いつから）、どんなことに、どんなふうに取り組むのか、具体的に記載する。</p> <p><b>D</b> 取り組む考えがない場合 →その理由・考え方、代替策（案）などについて、具体的に記載する。</p> <p>※コメントが複数に渡る場合は、各コメントと対応するように、箇条書きで記載する。</p>
	関連 AP (担当 G)	No.27 地場産業振興事業 (地域産業 G)

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<p><b>②市外への積極的 PR</b> 観光における交流人口の拡大に向け、市外への積極的なPRをお願いしたい。</p> <p><b>③地場製品の売り込み</b> 産業品を売り込むには、売り込み先の産業品も受け入れるなど、双方向での関係づくりが大切である。</p> <p><b>④周辺インフラ整備</b> 高浜市には、鬼のみち、かわら美術館、大山緑地（桜・おまんこ）など、観光資源が数多くあるが、買い物ができる場所など、周辺のインフラを整備することで観光資源の連続性・ストーリー性が生まれ、魅力がさらに高まっていく。民間とも連携して取り組んでいただきたい。</p>	取組状況	A. 既に実施済 B. 一部実施済 C. 平成 28 年度に実施予定 D. 実施しない
	具体的な取組内容	
	関連 AP (担当 G)	No.30 観光推進事業 (地域産業 G)

## 2. 感想・意見に対する行政の考え方と対応（案）

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<p><b>①ジャンボ落花生の産業化</b> ジャンボ落花生の植栽・育成を「産業化」を視野に入れた取組みとして進めていくのであれば、単に珍しいだけでは難しいと思われる。また、ジャンボ落花生だけで良いのかという思いもある。アクションを起こしていく上で、起業として成り立つのか、高浜市の農業を救えるのか、今後の発展性はあるかといった議論を十分に練らないと、途中で頓挫しかねない。</p> <p><b>②営農組織の法人化</b> 今後の取組みとして記載がないが、営農組織の法人化についての働きかけを、今後も継続して行っていただきたい。</p>	具体的な取組内容	<p>感想・意見を受け止め、今後、どんなことに、どんなふうに取り組んでいくのか、目標の達成に向けた取組内容と決意を記載する。</p> <p>※コメントが複数に渡る場合は、各コメントと対応するように、箇条書きで記載する。</p>
	関連 AP (担当 G)	No.28 農業経営安定化推進事業 (地域産業 G)

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<p><b>③コミュニティ・ビジネス創業支援</b> コミュニティ・ビジネスを創業しようとする「チャレンジャー」の発掘・支援について、今後の方向性をしっかりと定めた上で取り組んでいただきたい。</p>	具体的な取組内容	
	関連 AP (担当 G)	No.29 コミュニティ・ビジネス創出支援事業 (地域産業 G)

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<p><b>④情報収集と不断の見直し</b> 産業の活性化は、市民の日常の暮らしを支え、まちの元気につながるものであり、市民がもっとも望んでいる目標の一つである。他の自治体にも積極的に足を運んで情報収集をしながら、自分たちのPDCAサイクルの確認・見直しを行っていくことが大切である。確認・見直しを繰り返すことで、新たな発見にもつながる。</p>	具体的な取組内容	
	関連 AP (担当 G)	目標（6）に関するアクションプラン全般 (No.24～30：企業支援 G・地域産業 G)